

而シテ単議團ハ翌日(十八日)ニハ正式ニ第一回ノ示威運動ヲナシタルカ参加人莫ハ約千四百名第一寄宿舍ヨリ四列縦隊ヲ組ミテ清水公園ニ向テ應援隊ヲ先頭ニシテ會旗林立沿道労働歌ヲ高唱シツ、行進シ目的地ニ達スルヤ午後〇時半ヨリ應援團代表者十数名ノ激勵演説アリ、浪花節ノ餘興ヲ聞キタル後、午後四時再ニ隊伍ヲ組ミテ本部ニ向テ、ココニモ亦教番ノ演説アリ、喧囂ノ裡ニ萬歳ヲ三唱シツ、互ニ各自ノ結束ヲ誓ヘリ。

此日以後ノ經過ニ就テハ大體他ノ多クノ爭議ト所ナク唯ソノ結束ノ極メテ鞏固ナリシヲ特筆スルハ足ル。依テ今逐一之ヲ紹介スルノ煩ヲ避ケ、中事件ノ簡明要ナルモノノミニ付テ以下順ヲ追フテ之ヲ記スルニ止ム。

一日、野田町高工會負代表者十五名ハ十八、十九両日町役場ニ集合シタルカソノ協議ノ目的ハ這般ノ爭議ヲ永引カ

ニコトハ同町一般利益ノタメ真ニ憂フヘキコトナルヲ以テコ